

ぼらんていあネットワーク

(士別市社協 朝日支部だより No.89)



このマークは、社会福祉及び社会福祉協議会の「社」を図案化し、「手を取りあって、明るく幸せな社会を建設する姿」を表現しています。

発行日 平成30年7月12日(木)
発行 士別市社会福祉協議会 朝日支部
事務局 士別市社会福祉協議会 朝日支所
住所 士別市朝日町中央4029番地
電話 28-2002 FAX 28-3322



いのちと健康をまもる

赤十字の活動資金にご協力を!

平成30年度赤十字社員及び社費の募集について

今年度も各自治会のご理解とご協力により、7月上旬～8月下旬まで社費のとりまとめをお願いいたしております。赤十字は人道と博愛の精神を基調とし、明るく住みよい平和な社会を築くために活動しております。

地震、豪雨等の自然災害が起きた場合の負傷者の医療救護をはじめ国際赤十字の要請に基づく救護等、数々の事業を行っておりますがこれらの活動費は全て赤十字社員の社費及び寄付金等で賄われており、社員の増強により社費の安定的な確保が極めて重要です。

昨年朝日地区においては、617人の皆様からのあたたかい善意により257,950円が寄せられました。今年度も例年通り自治会を通じて、社費の募集をいたしております。皆様の一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

(※イラストは、日赤のマスコットキャラクター救護犬で名前は「アイリー」です。)



御霊のご冥福を祈念し献花

平成30年度「朝日町招魂祭」が挙行されました



去る6月15日(金)忠魂碑境内において、平成30年度「朝日町招魂祭」が厳粛の内にもしめやかに挙行されました。

本年度は、遺族18名、来賓14名、総合支所並びに社協役職員11名の出席のもと、全員で戦没者の御霊に黙とうを捧げました。

粥川祭典委員長の「式辞」、牧野市長の「慰霊の詞」、北海道連合遺族会理事長様からの「追悼の辞」を井出朝日町遺族会会長が代読の後、御霊のご冥福をお祈りし出席者全員が献花を捧げました。式典終了後、粥川祭典委員長並びに井出遺族会会長からのお礼の挨拶があり、滞りなく終了しました。ご協力いただきました総合支所並びに社協朝日支部役員の皆様ご苦勞様でした。ありがとうございました。

7月・8月の主な行事

月 日	曜日	行 事 名	時 間	場 所
7月26日	木	ふれあい昼食会	10:30~12:30	サンライズホール
8月29日	水	ふれあい昼食会	10:30~12:30	サンライズホール

ふれあい広場2018inしべつPart35

「思いやり 助ける絆 かける声」

7月7日・8日の2日間にわたり「ふれあい広場2018しべつPart35」が開催され、多くのボランティア、市民の皆様のご支援ご協力により盛会裡に終了しました。

「ふれあい広場」は、障がいの有無や年齢にとらわれず、市民交流の場として「広場」での「ふれあい」を通して「ノーマライゼーション」の考え方を普及定着していくことを目的として毎年開催され、本年度で35回目を迎えました。

7日午後1時から特設ステージにおいて開会式が行われ、斉木士別市社会福祉協議会会長の開会の挨拶に続き、牧野市長をはじめ来賓の皆様から祝辞をいただきました。

引き続き、「ふれあい標語コンクール表彰式」がおこなわれ朝日地区からは、朝日中1年生の本間春稀さんの作品が最優秀賞、糸魚小5年生の城守喜湖さんと同じく6年生の阿部詩子さんが奨励賞を受賞されました。

肌寒い天候でしたが大勢の市民の皆様が来場し「ふれあいコンサート」や「ふれあいの店」等々などを楽しみながら障がい者の皆様との交流を深めていただきました。

(※ノーマライゼーション 障害の有無に関係なく平等に生活できる社会をめざす考え方)



斉木会長挨拶



本間春稀さん受賞



人文字

昼食会ボランティア募集について

昼食会のお手伝いボランティアさんを募集しております。皆様のご協力をお願いします。経験は問いません、年3回程度のお手伝いです。時間は午前8時30分（午前9時）頃から午後1時頃までで、昼食は会員の皆様と一緒に食べていただきます。

(用意するものは特にありません)

申し込み、お問い合わせは社協朝日支所（Tel 28-2002）までご連絡ください